

統計月報

統計月報 令和2年7月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coccan.jp/>

～職業紹介事業の実績(6月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和2年6月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は687件(前年同月992件)、305件の減少(△30.7%)であった。

窓口紹介件数は524件(前年同月892件)、368件の減少(△41.3%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比375件の減少(△47.2%)、長期は7件の増加(7.1%)であった。

図1 窓口求人件数の同月比較

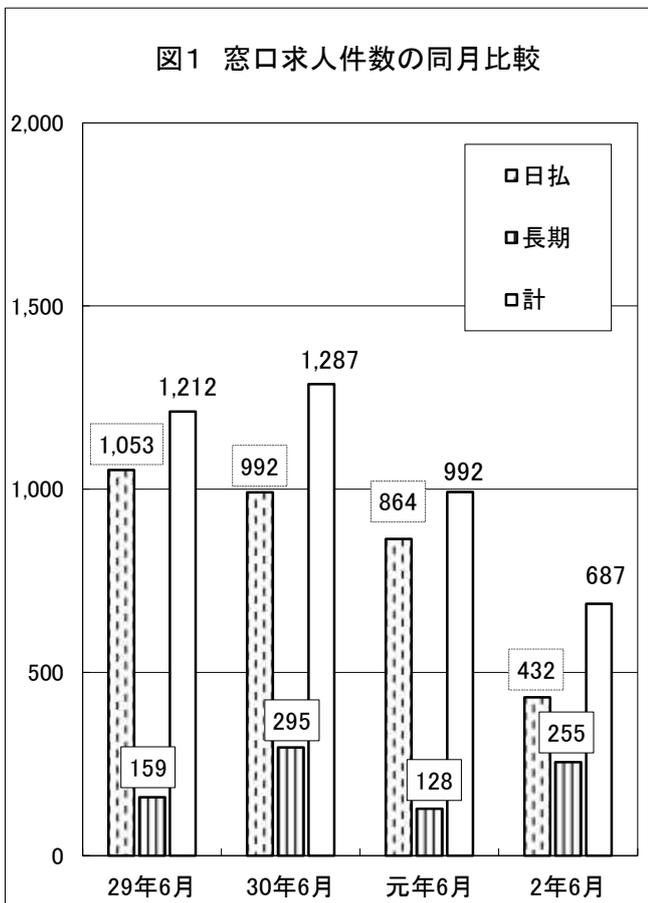
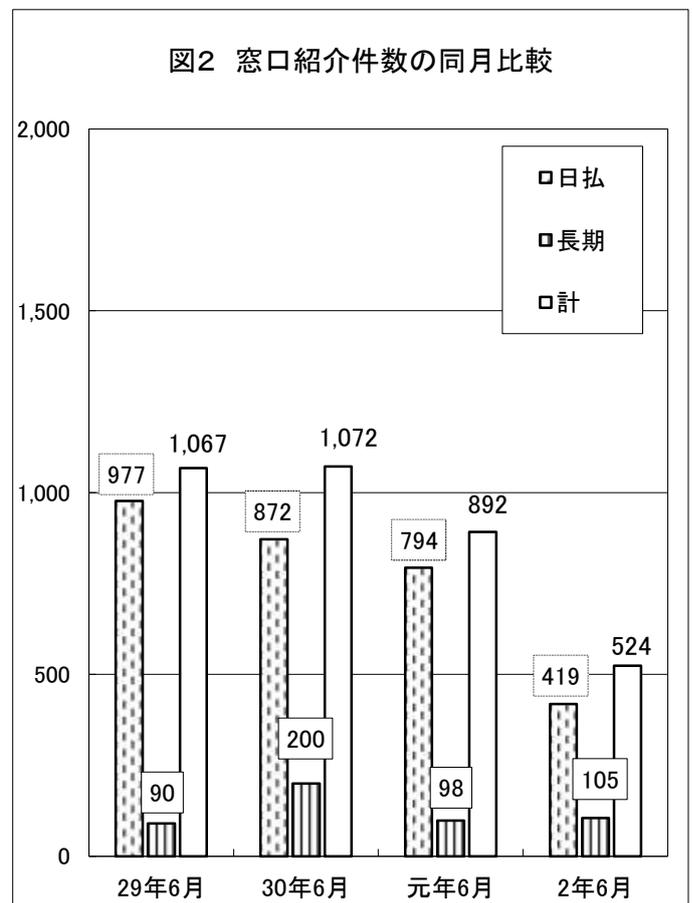


図2 窓口紹介件数の同月比較



窓口求人	29年6月	30年6月	元年6月	2年6月	前年比	増減率(%)
日払	1,053	992	864	432	△432	△50.0
長期	159	295	128	255	127	99.2
計	1,212	1,287	992	687	△305	△30.7

窓口紹介	29年6月	30年6月	元年6月	2年6月	前年比	増減率(%)
日払	977	872	794	419	△375	△47.2
長期	90	200	98	105	7	7.1
計	1,067	1,072	892	524	△368	△41.3

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

(2) 紹介区分別

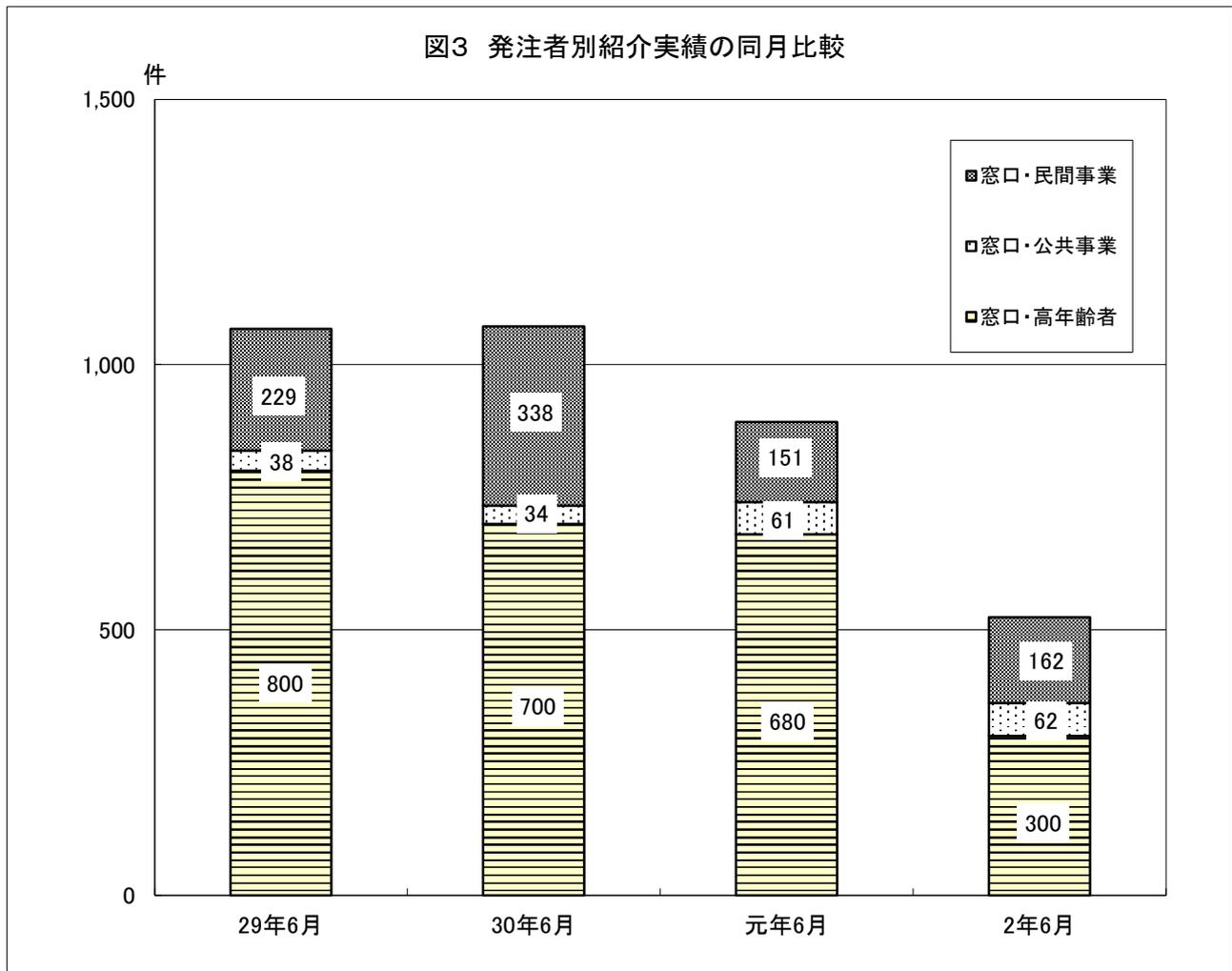
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は11件の増加（前年同月比7.3%、日払は6件の増加、長期は5件の増加）
- ②「公共事業」は1件の増加（前年同月比1.6%）
- ③「高齢者特別就労」は380件の減少（前年同月比△55.9%）

窓口計では、368件の減少（前年同月比△41.3%）となった。



	29年6月	30年6月	元年6月	2年6月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	229	338	151	162	11	7.3
窓口・公共事業	38	34	61	62	1	1.6
窓口・高齢者	800	700	680	300	△380	△55.9
窓口計	1,067	1,072	892	524	△368	△41.3

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和2年6月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり424人であった。(前年同月798人)民間事業では、日払の紹介実員数は87人(前年同月81人)と長期は4人(前年3人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.1人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		元年6月	2年6月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	84	91	7	8.3
	公共事業	34	33	△1	△2.9
	高齢者特別就労	680	300	△380	△55.9
紹介実員数(窓口計)		798	424	△374	△46.9

～生活相談・応急援護事業の実績(6月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和2年6月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり264件で、元年6月に比べ129件の増加(5.2件/1日平均)となり、3か月連続でプラスとなった。

新規来所件数は20件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		元年6月	2年6月	増減数	増減率(%)	元年6月	2年6月	増減数
受付		129	258	129	100.0	6.5	11.7	5.2
新規		12	20	8	66.7	0.6	0.9	0.3
内 訳	医療相談	1	3	2	200.0	0.1	0.1	0.0
	生活保護等	1	7	6	600.0	0.1	0.3	0.2
	労働相談	15	25	10	66.7	0.8	1.1	0.3
	応急援護	61	118	57	93.4	3.1	5.4	2.3
	その他相談	57	111	54	94.7	2.9	5.0	2.1
	相談数(計)		135	264	129	95.6	6.8	12.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和2年6月は22日間、令和元年6月は20日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比14件の増加(51.9%)、給食相談は35件の増加(250.0%)、物品相談は7件の増加(46.7%)、交通費相談は1件の増加(20.0%)となった。

なお、6月の開所日数は、本年度と29年度は22日間、元年度は20日間、30年度は21日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

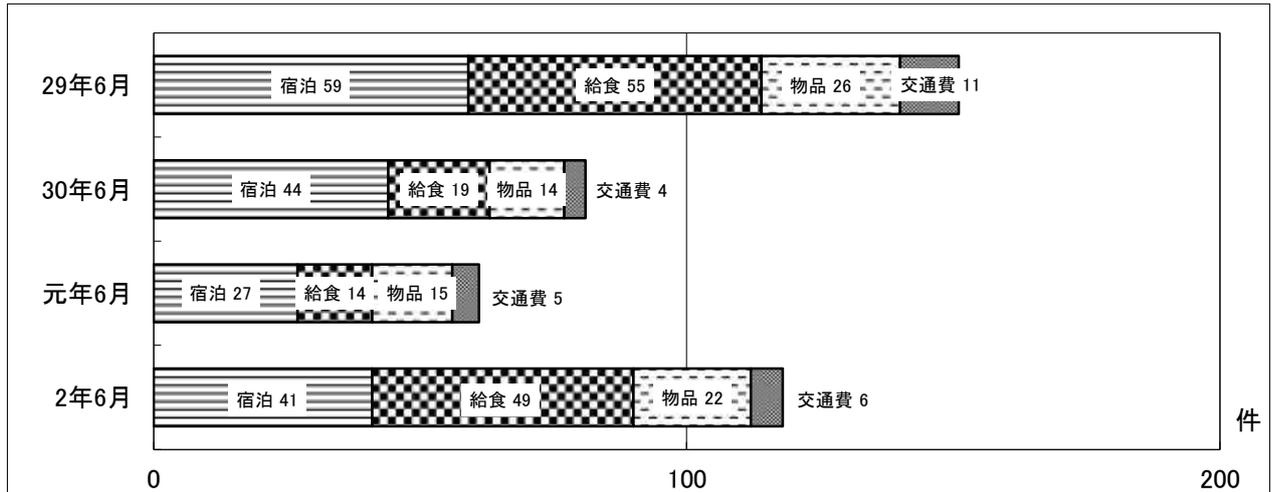


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

